

立教大学学術推進特別重点資金【略称立教SFR：Rikkyo University Special Fund for Research】

＜2022年度研究成果報告書作成・提出要領＞

大学院学生研究（パッケージ型）

■研究成果の概要（様式1～3）をリサーチ・イニシアティブセンターホームページ、立教大学学術リポジトリ（立教Roots）等で公表します。 *立教大学学術リポジトリの詳細はこちら：<http://library.rikkyo.ac.jp/roots/>

様式の入手方法

リサーチ・イニシアティブセンターHP内の立教SFR
(<https://www3.rikkyo.ac.jp/research/initiative/aid/interior/SFR/>) のページに進み、「2022年度立教SFR研究【経過・成果】報告書の提出について」からダウンロードしてください。
(リサーチ・イニシアティブセンターHP ⇒ 研究助成・補助金 ⇒ 学内助成 ⇒ 立教SFR ⇒ 2022年度立教SFR研究【経過・成果】報告書の提出について)

注意事項

1 共通事項

- ① 共同研究者等の個人情報を記載する場合は、本人の承諾を必ず得てください。また、共著者等がいる場合や他者の著作物を使用している場合、ホームページ等への公開の許諾を得てください。
- ② 研究成果報告書は、提出済みの『申請書』『研究経費計画書』を参照のうえ、記入してください。
- ③ 所定の様式の改変、ページの追加、記載項目の移動はできません。
- ④ 研究成果報告書の各箇所に記載要領がありますので、それに沿って記入してください。
- ⑤ 必ず指導教員に研究成果について報告し、記載内容について承認を得たうえで提出してください。
- ⑥ 提出後の差し替えは一切できません。

2 個別事項 様式1～3は、リサーチ・イニシアティブセンターホームページ等で公表します。

- <様式1> 「研究代表者」「共同研究者」の所属機関・学年等は、2023年3月現在のものを記載してください。「研究組織」欄は、研究代表者及び共同研究者全員を記入してください。「研究経費」欄は、支出金額（WEB収支簿で確認）、採択金額（交付決定額）を記入してください（1円単位）。
- <様式2> 成果の公表を見合わせる必要がある場合は、その理由及び差控え期間等を記入した調書（A4縦型横書き1枚・自由様式）を添付してください。
- <様式3> 研究によって得られた研究成果を発表した①雑誌論文、②図書、③シンポジウム・公開講演会等の開催、④その他（学会発表、研究報告書の印刷等）について、該当するものを記入してください。
- <様式4> 研究評価のために使用するものであり、公表はしません。

提出物 「研究成果報告書（様式1～様式4）」を研究成果報告書提出フォームより提出してください。

※Microsoft Word ファイルに限る。

研究成果報告書提出フォーム <http://s.rikkyo.ac.jp/sfrseika>

提出締切日 2023年4月3日（月）17:00《必着》

問合せ 立教大学 リサーチ・イニシアティブセンター 立教SFR担当／梶川、秋本、内堀、股野
TEL 03-3985-2965, 4955（内線）2965, 4955 e-mail: sfr@rikkyo.ac.jp
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1